

一日千秋  
—コロナ終息を待つ—

# Kimassi

## KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS  
URL <https://www.kimassi.or.jp/>

2021年11月

金沢問屋センターニュース

Vol.141  
November

第17回キマシカップオープンゴルフ  
バトンエッセー  
わが社をPR  
長田先生のちょっと一言  
事務局だより



# 事務局だより INFORMATION



### 7月

●6日～8日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(64～60歳 1回目) 194名

#### ●14日 理事会

1. 総務委員会より  
(1) 共同店舗の増築倉庫の解体および今後の貸し出しについて

#### 2. 組合運営委員会より

(1) 第10共同駐車場(東側)の修繕について  
(2) 街灯修繕工事について  
(3) 分煙機について

#### 3. 厚生委員会より

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種について  
(2) 第47回商社対抗ソフトボール大会について

#### 4. BCP委員会より

(1) 商団連卸商業団地機能向上支援事業について  
(2) 金沢市卸売業基盤強化モデル支援事業について  
(3) 広報誌第140号について  
(4) 電柱広告の増設について

#### 5. 街力発信委員会より

(1) 問屋まちスタジオ運営協議会について  
(2) イベント事業について  
(3) 防犯カメラ設置補助制度について

#### 6. 青年部会より

(1) 6月定例会について  
(2) 7月定例会について

#### 7. 事務局より

(1) 事務局の夏期休暇について

●20日～21日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(59～50歳 1回目) 567名

●27日～29日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(64～60歳 2回目) 194名

●26日～29日 一般及び胃なし健診 222名受診

●30日・8月2日～3日 付加健診、簡易ドック、日帰り人間ドック 77名受診

### 8月

●10日～11日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(59～50歳 2回目) 563名

●18日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(49～45歳 1回目) 231名

●23日～25日 健康診断 445名受診

### 9月

●1日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(44～34歳 1回目) 239名

#### ●3日 理事会

##### 1. 総務委員会より

(1) 景況調査について  
(2) 共同店舗の増築倉庫の解体および今後の貸し出しについて  
(3) 出資金見合いの緊急融資について

##### 2. 組合運営委員会より

(1) 町内一斉清掃について  
(2) 不燃物有料回収について  
(3) LED照明の導入について

##### 3. 厚生委員会より

(1) 第47回商社対抗ソフトボール大会について  
(2) 第17回キマシカップオープンゴルフについて  
(3) 第16回キマシカップボウリングについて  
(4) 新型コロナウイルスワクチン接種について

##### 4. BCP委員会より

(1) 商団連卸商業団地機能向上支援事業について

(2) 金沢市卸売業基盤整備強化モデル支援事業について

#### 5. 街力発信委員会より

(1) イベント事業について

#### 6. 青年部会より

(1) 7月定例会について

(2) 9月定例会について

●7日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(31歳以上 1回目) 162名

●8日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(49～45歳 2回目) 230名

●22日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(44～34歳 2回目) 238名

●28日 新型コロナウイルスワクチン接種  
(31歳以上 2回目) 162名

新型コロナウイルスワクチン接種者合計 1,390名

### 10月

●14日 町内一斉清掃 96社116名参加

●15日 不燃物有料回収 19社参加

●29日 BCPセミナー

「天達流の備え!～異常気象と気象災害対策～」  
講師/気象予報士 天達 武史氏



テレビでお馴染みの「アマタツ」に楽しく語って頂いた。

## 編集後記

当委員会ではBCPの作成に鋭意努力しており、その主な内容は浅野川の氾濫による洪水への対応です。問屋団地が造成され50数年が経ちました。当時、100社以上が駅前などから移転しましたが、それぞれの会社の拡大・発展並びに自動車時代における駐車場の確保が移転の主な理由だったと聞いています。

浅野川の氾濫による洪水の懸念は当初からあったと思います。金沢市のハザードマップによれば、2日間の総雨量が256mm(1000年に1回程度の降雨量)を超えた場合、当諸江地区は5M以上の浸水被害が想定されています。これは2階の屋根以上の高さに匹敵します。

三陸の小高い山の中腹に立つお地藏様に、「これより下に家を建てるべからず」との一文が添えられているとか。移転すれば解決出来ることもかも知れませんが、そう簡単に問屋が卸してはくれません。最近気象庁が「経験したことのない大雨」という言葉を使うことも日常茶飯事です。皆様方の叡智を結集して対応していきたいと思っております。(S・T)

## 長田先生の ちょっと一言



後悔先に立たず

## 不透明な時代だからこそ BCP策定を

中小企業診断士  
長田 英希

昨年4月の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言から早1年半が経ちました。この間、「社内感染者や濃厚接触者が出たらどうしよう」「クラスターになったらどうしよう」「営業や操業に支障が出ないだろうか」等、不安や悩みが多かったのではないのでしょうか。また近年は毎年のように各地で自然災害があり、甚大な被害が発生しています。石川県は災害が少ない地域だと安心していらっしゃる方が多いかもしれませんが、過去10年間で震度1以上を観測した回数は昨年が最も多く、今年は既にその回数を超えています。決して油断はできません。

こうした緊急事態の発生に対応し、経営への影響を最小限に抑え、企業活動の継続を図るた

めの計画がBCP(事業継続計画)です。緊急時に的確に判断して行動するために、緊急時はもとより、緊急時に備えて平常時に行うべき行動を「事前に」整理して取り決めておくものです。

しかし、実際の事態は想定通りにいかないことも十分に考えられます。こうした時に頼りになるのは、組織の本質的な目的を理解して臨機応変に対応できる人材です。BCPの効果に対する調査結果では「経営資源の把握」「人材育成」「業務効率化・工程改善」という回答が上位に入っています。せっかく策定するからには策定して終わりではなく、事前対策、教育訓練、計画の見直しに継続的に取り組むことで、緊急時だけでなく平常時の組織力向上につながるものとしていきましょう。

# わが社をPR

## 山口電機 株式会社 お客様のニーズに合わせて柔軟に

産業機械をメインに、制御盤の設計・製作から配線工事までをやっています。お客様によって制御盤製作だけの仕事もあれば、「こんなことを機械にさせたい」という要望を受けてアイデアを出し、設計から始まる仕事もあります。

メーカー相手の営業には、モノづくりの経験と技術的な知識がないと難しい面も。体力仕事がキツイ年齢になった時、これまでの蓄積を生かしてお客様に提案ができ、相談にも乗れる社員であってほしいと、若い頃からお客様と話す機会を持つよう気をつけています。

毎日100%の力を出し切るのではなく、仕事の流れに少し余力がある方がお互いを思いやれるし、良いアイデアも生まれると思うのです。



代表取締役社長  
山口 伸一

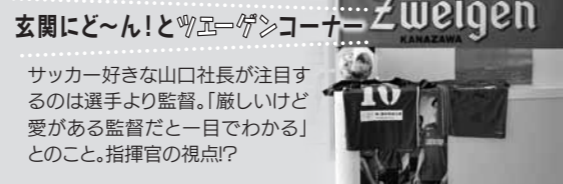
実は創業当初は、モーター等の販売業でした。大手代理店と競合する中で生き残るために制御盤製作を、さらにソフト開発をと業務を広げてきたわけですが、近年の環境の変化にはすさまじいものがあります。IT、IoTの進展で、「一つの装置を動かすだけでなく、工場全体の稼働率を管理したい」など、求められるものも違ってきました。生産ラインが無人工化に向かい、モノづくりにおける「正確な作業」が機械に置き換わっていく中で仕事を確保するためには、ソフトも含めて作る側、動かす側に

## 文系？ 理系？ レポーターの目 経験は不問…そのワケは？

「うちは伝統的に未経験者を採用しているんです」と山口社長。聞けば、社長ご自身も文系出身で、入社当時はまさらの状態。図面を見ながら制御盤を作ることから始められて、経験とともに機械を動かす方へと興味が増え、ソフト開発事業に着手されるまでに至ったとか。

新しいチャレンジをしている社員には、先輩がその仕事の魅力を押し付けにならないように伝えることで、モチベーションにつながる。未経験だからこそ学ぶことに真剣で、成長を実感できる喜びも大きいかもしれません。

どのように環境が変化しても、新しい価値観を生み出すのは「人」。理系も文系も関係なく、仕事への興味を持ち続け、お客様と一緒にストーリーを描くことを楽しめる「人」が大切なのだと実感させられました。



サッカー好きな山口社長が目にするのは選手より監督。「厳しいけど愛がある監督だと一目でわかる」とのこと。指揮官の視点？

いないと。機械に食われるわけにはいきません。理想は、自社ブランド製品を持つこと。大がかりでなくても、エンドユーザーに直接お届けできる装置を開発したいですね。



# 第17回 キマッシカップ オープンゴルフ開催

第17回キマッシカップ・オープンゴルフが、10月2日(土)にゴルフ倶楽部金沢リノクスにおいて行われ、20社60名が参加しました。新型コロナウイルスが終息しない中で大会となったため、今年も感染拡大予防策として競技後の懇親パーティーを中止し、表彰式も行いませんでした。競技はダブルペリア方式で行い、参加者は各々腕を競い合いました。



優勝の南利行さん。

【結果】		OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
優勝	南 利行 (株)シキケミカル	40	47	87	18.0	69.0
準優勝	喜多 悟 成瀬電気工事(株)	43	48	91	18.0	73.0
第3位	戸田 邦博 カナカン(株)	42	43	85	12.0	73.0
第4位	藤江 裕 (株)和創	43	47	90	16.8	73.2
第5位	川原 要一 小川商事(株)	44	45	89	15.6	73.4
第6位	源野 茂 (株)シキケミカル	44	43	87	13.2	73.8
第7位	石井 宏季 (株)キョー・エイ	47	51	98	24.0	74.0
第8位	室井 健 小川商事(株)	50	47	97	22.8	74.2
第9位	斉藤 佳夫 (株)オータニ	51	45	96	21.6	74.4
第10位	米浜 謙二 (株)丸菱	52	44	96	21.6	74.4
第11位	宮田 利朗 (株)アイネックス	45	44	89	14.4	74.6
第12位	高橋幸太郎 (株)つくーる	48	47	95	20.4	74.6
第13位	親松 弘孝 富木医療器(株)	43	45	88	13.2	74.8
第14位	高橋 明 (株)つくーる	50	49	99	24.0	75.0
第15位	用川 徹 カナカン(株)	44	43	87	12.0	75.0

## お知らせ

第47回商社対抗ソフトボール大会は、参加希望チーム数が少なかったことに加えて、まん延防止措置が延長されたため中止とさせて頂きました。また、第16回キマッシカップボウリングは新型コロナウイルスの感染状況や室内競技であることに鑑みて中止させて頂きます。

## 商団連福祉共済会からお知らせ

### 商団連グループ保険にご加入を

商団連グループ保険(会社掛)	
手厚い保障	病気死亡・高度障害、不慮の事故による死亡・高度障害・不慮の事故による障害・入院まで幅広く保障しています。
加入資格	組合職員並びに会員組合員企業の役員・従業員の方々が健康な方であれば、告知のみで申込みできます。医師の診査も必要ありません。
手頃な掛金	(例)40歳男性が保険金額100万円にご加入の場合、ひと月の掛金は300円。
掛金の扱い	掛金は会社負担となり福利厚生費として全額損金に算入できます。

ご加入年齢 15~70歳  
病気死亡・高度障害保険金 100万円~1,000万円

※ほかにも商団連独自の見舞金・祝金制度もあり、加入者が結婚・出産(配偶者でも可)した場合、祝金を給付します。

全国卸商業団地協同組合連合会(商団連) 〒107-0052 東京都港区赤坂5-1-31 第6セイコービル4階  
TEL 03-6807-4335 FAX 03-6807-4336

商団連グループ保険は商団連のスケールメリットを活かした手頃な掛金で、役員・従業員の福利厚生、慶弔見舞金制度の一環としての活用や個人または家族の保障に活用できる制度です。

商団連グループ保険(ファミリープラン)	
●お手頃な掛金で病気死亡、不慮の事故による障害、入院にいたるまで幅広く保障しています。	
●組合職員並びに会員組合員企業の役員・従業員の方々とそのご家族で健康な方であれば、告知のみで申込みできます。医師の診査も必要ありません。	
ご加入例 病気死亡・高度障害保険金 200万円の場合	
保障内容	病気死亡・高度障害 200万円
	不慮の事故による死亡・高度障害 300万円
	不慮の事故による障害最高 70万円
	不慮の事故による入院 1,500円(1日につき)

※ほかにも商団連独自の見舞金・祝金制度もあり、加入者が結婚・出産(配偶者でも可)した場合、祝金を給付します。

パンフレット、お問い合わせは、組合事務局(076-237-8585)または商団連事務局(03-6807-4335)まで。

# ベストエッセー vol.31

## 世の中の役に立ちたい！ 「コロナで加速するデジタル技術の進化」



株式会社後山電機  
代表取締役  
後山 潤一

後山電機は今年で25周年を迎えることができ、現在は電気工事以外にも、通信工事・計装工事・重量物の運搬の工事も行っています。そして平成20年の夏に設立した(株)Jシステムでは、防犯カメラ事業を展開しています。

「建築工事現場の工程や進捗を簡単に把握できないかな?」この思いから、ネットワークカメラを携帯電話のSIMを使い、遠隔で現場を管理できるシステム「Activnet(アクティフネット)」を作りました。システムに関しては参考にするものが無く、開発にとても時間がかかりました。また、ユーザー様が簡単にカメラを設置できるかな?説明書がなくても使いこなしてもらえかな?など、いろいろ検討しました。

コロナの流行で人と人の接触の機会を減らす動きが出てきたのと同時に、現地に行かなくてもオンラインで会議をしたり、インターネットを使ってあらゆることが簡単にできるようになりました。テレワークの普及に伴い、クラウドで簡単に情報共有できるようになりました。コ

ロナ禍でデジタル技術が、1年間で10年分という猛スピードで進んだと言われていますが、カメラ事業もコロナ前と比べて「現地に行かずに現場の状態を管理したい」との問い合わせがとて増えました。お客様のご要望に合わせて自社でシステムを開発してオフションとして組み込むこともできるので、現在は国交省や大手ゼネコンをはじめ、警備会社や管理会社までとても幅広くご利用頂いております。中にはご要望内容がとて難しく、僕もエンジニアも頭を抱えることがあります。(笑)

それでも出来上がったシステムをお客様に喜んで頂けると、やって良かった!と思います。「使いやすい!」というお声と、ユーザー様に納得して使ってもらえる価格であること、そして何より他社にはないシステムが今日の評判につながっていると思うと、とても嬉しいです。

誰もが予想できなかったコロナウイルス。東日本大震災以降も、熊本地震をはじめ豪雨災害も毎年のように起こっています。現在ではAI技術を使って何かできないかと試行錯誤しています。地域の安全・安心はもちろんなこと、すさまじいスピードで変化する世の中の役に立てるよう、これからも常に最新のシステムを開発していきたいと思っています。最後にになりましたが、金沢問屋町は元気があふね!と言われる街づくりに僕も一杯貢献していきたいです。